

令和5年度

事業報告書

NPO 法人災害時警友活動支援ネットワーク

1 事業の成果

災害時警察活動及び災害時警友活動に関する調査研究の一環として、警察庁、静岡市、消防関係団体等の災害対応関係機関との打合せを実施したほか、大規模災害を経験した警察職員・OBに対するインタビューの準備のため、宮城県警察本部に協力を求めた。

災害時警友活動の普及啓発の一環として、設立記念講演会及び一般向け講演会（自治体、警察、法医・歯科医等関係者多数が参加）を開催したほか、ぼうさい国体等でゲスト講演を行った。また、リーフレットの配布等を通じ、災害時警友活動の従事者としての警友の勧誘等を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

（事業費の総費用【 220】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
災害時警察活動に関する調査研究	大規模災害を経験した警察職員・OBに対するインタビュー（目的の再発見・整理・共有）の準備	令和5年9月、10月、令和6年3月	宮城県警察本部	延べ約10名	宮城県警察職員	約10人	6
	警察庁等の災害対応関係機関との打合せ（目的の再発見・整理・共有）の準備	令和5年9月、10月、12月、令和6年1月、2月	警察庁、静岡市、消防関係団体	延べ約10名	警察庁関係機関	約20人	20
災害時警友活動の普及啓発	講演会の開催（ぼうさい国体等でのゲスト講演を含む）	令和5年9月、6月、令和6年1月、3月、2月	国、大学、区、新シラ、横浜、大橋、サザン、ビスマ、ネオム等	延べ約70名	関係機関の役員、関係者、会、社、方々	約600人	184
	リーフレットの配布等を通じた災害時警友活動の従事者としての警友の勧誘及びその準備	通年	警友会、会場等	延べ約10名	警察OBの方々	約500人	10